全ての生徒が安全で安心して学校生活をおくるために

心の変化やサインを見逃さないために

- 定期的にアンケートを行います
- 心のチェックシートを行います
- 生徒の情報を全体で共有します
- 相談しやすい雰囲気を作ります

報告・連絡・相談がすぐに伝わる体制

生活の様子、日常の会話
授業中、部活動中
学校行事、休み時間
保健室、登校中
出席状況、遅刻や早退
保護者や友人から・・・・・・
小さな変化やサインであっても情報を集め
その情報から

スクールカウンセラーと連携し

しばらく見守る必要がある場合

- ホーム担任が面談します
- 保護者と連絡をとります
- 人権教育部・関係教員で状況を確認し
- 必要があればスクールカウンセラーと連携し
- 状況を学校全体で共有ししばらく見守ります
- 何か小さな変化でも見られればその都度対応を話し合います

すぐに対応する必要がある場合

- ホーム担任や人権教育主任が面談します
- 保護者と連絡をとり、さらに情報を集めます
- すぐに管理職・関係教員によるサポートチームで対応を話し合い
- すぐに状況を学校全体で共有し
- 必要があればスクールカウンセラーのカウンセリングを受け
- さらに必要があれば外部の専門機関と連携します

将来を自分自身の力で切り拓くために

- 人生の夢や目標を一緒に考えます
- 入試に対応できる学力を身に付けます
- 社会を体験できる場を多くつくります
- 自分の良さを語れる生徒を育てます
- 複数の物差しで評価します

地域協働学習（インターンシップ）、ボランティア活動（ラポールなど）、部活動、学校行事、ゆとりと余裕、地域との連携、総合の時間、講演会・・・・・・
自分が社会の中で何ができるか、どうあれば幸せになれるか、考えます

今の私 → 進学した私 → **将来の私**